



(3) 以下の団体に加盟する野球・ソフトボールチームに経済的な理由で、応募時に所属することができていない又は継続することが困難な生徒

・軟式野球連盟      ・ソフトボール協会      ・スポーツ少年団

(4) 前号のチームに所属した上で、公立小学校を卒業するまで、野球・ソフトボールを継続してプレーする意欲のある生徒

(5) 世帯収入額が300万円未満であること

(6) 応援生徒及び保護者が『ドリームキャッチプロジェクト 規程』に同意していること

【必要書類】 ※申請用紙等は日本プロ野球選手会のホームページから取得してください。

・申請書

・志望理由書（形式自由。野球を始めたい・継続したい理由など）

・応募者の年齢を証明する書類

・（ひとり親の世帯の場合）収入に関する証明書の写し

※提出書類において記載内容が事実と異なる場合は、採用を取り消す場合があります。

【応募締切】 2025年11月17日（月）必着

※上記期日までに必要書類が到着しない場合、選考へと進めないことがあります。

【応募方法】 申請書類等の必要書類は、郵送にて『日本プロ野球選手会「ドリームキャッチプロジェクト」係』へ提出

※個人での申請となります。

【送付先・問合せ先】

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町10-5 ドゥ・ビル3階

日本プロ野球選手会「ドリームキャッチプロジェクト」係

TEL: 03-3663-6085      E-mail: info@jpbpa.net

夢に向かっていくには、まずスタートラインにたたなければなりません。そこに立った一人ひとりからどんな物語が生まれるのか楽し

みです。詳細については下記の日本プロ野球選手会ホームページをご覧ください。

#### 日本プロ野球選手会ホームページ

<https://jpbpa.net/lp/>

#### ■ 支 援 情 報 —————

◆ 『長崎県ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付』について

就職に有利な資格取得のための訓練資金を貸付します！

高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金・就職準備金を貸付。取得した資格を活かして就職し、県内で5年間継続して就労した場合には貸付金の返還免除となる制度です。

<https://x.gd/wrNA2>

#### 【貸付額】

○養成機関への入学時に、入学準備金として50万円以内を貸付。

○養成機関を修了し、かつ、資格を取得した場合に、就職準備金として20万円以内を貸与。

※無利子（保証人がいない場合には有利子）

#### 【返還免除】

貸付を受けた者が、養成機関卒業から1年以内に資格を活かして長崎県内で就職し、原則として5年間継続してその職に従事したときは、貸付金の返還を免除。

#### 【申請先】

- ・ 町（長与町、時津町、東彼杵町、川棚町、波佐見町、佐々町、新上五島町）にお住まいの方は、県の福祉事務所の相談窓口
- ・ 市にお住まいの方は、それぞれの市福祉事務所の相談窓口
- ・ 長崎市にお住まいの方は、長崎市子育て支援課の相談窓口
- ・ 佐世保市にお住まいの方は、佐世保市子ども子育て応援センターの相談窓口
- ・ 小値賀町にお住まいの方は、小値賀町福祉事務所の相談窓口

※詳しくは下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

〒852-8555

長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター2F

社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会 ひとり親家庭貸付担当

電話 095-846-8639

■ 法律相談 9月の予定 —————

◆ 「YELLながさき定期法律相談」

9月17日（水）13:00～16:00 《事前予約受付中》

担当は池内 愛弁護士（長崎県弁護士会所属）です。

山下・川添総合法律事務所ホームページ

<http://www.yamashita-lo.jp/>

※日程等合わない場合はご相談ください。

※来所しての相談が難しい場合は、電話法律相談も行なっております。まずはお問合せください。

■ 編集後記 —————

◆ 長崎を愛した遠藤周作～『沈黙』～

潜伏キリシタンの里として知られる<sup>そとめ</sup>外海地区。角力（すもう）灘を見渡す地に遠藤周作文学館があります。数々の歴史の舞台となった長崎を描いた文学作品は枚挙にいとまがないが代表作の一つが昭和41年出版された『沈黙』です。『沈黙』は17世紀のキリシタン弾圧を題材にし、主人公のポルトガル人司祭ロドリコが自らの信仰を守るか、苦しむ信者のために棄教するかという苦悩を通して「神の沈黙」というキリスト信仰の根源的な問題に切り込んだ小説です。遠藤の作品は海外にも評価が高く、このテーマを深く掘り下げ、スコセッシ監督によって『沈黙-サイレンス』（2016）という映画化もされています。

踏み絵を目にしてその木柱に残っていた指の跡のことがわすれられず何度も長崎を訪れキリシタンに関係する土地を取材。現在の外海地区に実在した黒崎村を作中の「トモギ村」のモデルの一つとして



また、ホームページからも読む事が出来ます。

<https://www.yell-nagasaki.jp/tsuushin.html>

@LINEでも情報を発信しております。

ぜひご覧ください<(\_ \_)>

<https://lin.ee/w93RwIh>

@フェイスブックページでも情報発信しています。

あわせてご覧ください<(\_ \_)>

<https://www.facebook.com/yellnagasaki>

@長崎県子どもの貧困総合相談窓口（つなぐながさき）

電話番号：095-801-2442

Mali：kodomosoudan@nagasaki-shi-boshikai.jp

ホームページ：<https://www.yell-nagasaki.jp/soudan01.html>

LINE公式アカウント：<https://lin.ee/20fC3yL>

@長崎県にんしん SOS 相談窓口

電話番号：095-801-2443

Mali：n-sos@nagasaki-shi-boshikai.jp

ホームページ：<https://www.yell-nagasaki.jp/soudan02.html>

LINE公式アカウント：<https://lin.ee/9DrMm7E>

※今後、本メールマガジンが不要な方は、ご面倒ですが、

下記アドレスまでメールを送信ください<(\_ \_)>

yell@nagasaki-shi-boshikai.jp

【件名】メルマガ配信解除

【本文】①名前 ②フリガナ

////////////////////////////////////

【発行元】

◆ YELL（エール）ながさき

